

| | | | |
|-----|------------------|-----|-----------------------|
| 番号 | 47-3 | 名称 | 左衛門橋 |
| 指定日 | 平成 19 年 3 月 28 日 | 所在地 | 東神田二丁目～台東区浅草橋一丁目（神田川） |
| 設計者 | | 竣工 | 昭和 5 年（1930） |



歴史・文化的特徴

慶長年間（1598～）からこの地に居を構えていた酒井左衛門尉さへもんのかみに因み「左衛門河岸」と呼ばれた一帯の由来を橋名にとどめている。

震災復興橋梁である。

意匠・構造の特徴

簡素な意匠の鋼製ヒンジアーチ橋である。

石貼の親柱、その上の橋灯が印象的な意匠である。手すりは簡素なデザインである。

橋桁の側面の色は青色。

周辺景観との関係

橋からはビルの谷間の神田川を見通すことができるが、手すりは簡素だが、親柱と橋灯が印象的。

橋詰の児童遊園などから橋を見通すことができるがあまり印象的ではない。

水面からはアーチがきれいに見える。

上流側に併設されている NTT 専用橋が橋への視界を遮っている。